

Rotary club Rotary

YACHIYO 週報

第2468回
2018年3月9日



八千代ロータリークラブ
CLUB NO.15070



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリーテーマ
Rotary : Making A Difference
地区活動方針 「理念と実践 ～ Think Next ～」

2017-18年度 クラブテーマ
「ロータリー 頑張らないで リラックス」

The Four-Way Test

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

今回例会行事

テーマ：米山記念奨学会の意義を考える
卓話者：佐野 忠信会員
担当：米山記念奨学会

3月16日 2469回 例会行事

テーマ：インターシティーミーティング
卓話者：
担当：会長・幹事



◆◆◆◆◆ 2467回例会 ◆◆◆◆◆

2018/ 3/ 2

司会 渡邊 敏美

「君が代」「奉仕の理想」 斉唱

お客様

国際ロータリー第2790地区 青少年交換委員会

委員長 三神 秀樹様

国際ロータリー第2790地区 青少年交換委員会

委員 小菅 和彦様

八千代中央RC 小池 康博様

交換留学生 フェルディナンド ロマーノ君

◆◆◆◆◆ 会長挨拶 ◆◆◆◆◆

会長 橋本 幹雄



- 1、米山記念奨学会寄付功労者として、上代修二さんに8回目の功労賞が届いておりますので贈呈致します。
- 2、月初の例会ですので、留学生のフェルディナンド君に3月分のお小遣いとして1万円をお渡し致します。
- 3、2月24日、25日の地区大会において、我がクラブが以下の表彰を受け表彰状を頂いて来ましたので回覧致します。

クラブ表彰

- ①ロータリー財団年次寄付優秀クラブ
(192,02ドル)
- ②ロータリー米山記念奨学会功労クラブ
(第25回)
- ③ロータリー米山記念奨学会に対する創立記念特別寄付クラブ(50周年)

- 4、本日の卓話を頂くお客様の紹介を致します。

本年度 青少年交換委員会 委員長 三神 秀樹様

(千葉南ロータリークラブ)

次年度 青少年交換委員会 委員長 小菅 和彦様

(習志野中央ロータリークラブ)

- 5、先般実施しました献血の御礼と実績報告に、八千代中央ロータリークラブの小池 康博様がお越し頂いております。

さて、本日は、地区大会におけるR I 会長代理の話の中で印象に残った点が2点ありましたのでそれについてお話す予定でしたが、例会行事が沢山ありますので会長挨拶は来週にさせていただきます。その話の内容の予告だけさせていただきます。1つはロータリー活動の単年度制について、2つ目は退会防止に関連した具体例として、「年寄りに権力を与えるな」であります。

◆◆◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆◆◆

幹事 三井 啓久



- ・地区大会には大勢のご参加を頂き、ありがとうございました。ガバナーからも早々にお礼状が届いております。
- ・3月3日 地区チーム研修セミナー開催 次年度地区委員の方はどうぞよろしくお願い致します。
- ・3月のロータリーレートは108円です。
- ・今月は「水と衛生月間」です。ホームページに新しい情報がリリースされていますのでご覧ください。
- ・地区から松戸RCと松戸東RCの例会場変更のお知らせが届いております。
- ・習志野RCから観桜会のご案内が来ております。

日時：4月7日 14時から16時 上野 伊豆栄 梅川亭

会費：12,000円

出欠表を回覧しますのでご記入下さい。

他クラブ 3月例会日変更のお知らせ

習志野RC 7日通常例会 14日は16日のIMに振替
21日休会 28日通常例会
習志野中央RC 1日通常例会 8日通常例会 15日
は16日のIMに振替 22日夜間移動例会(18時30分
から志福楼) 29日休会
八千代中央RC 6日通常例会 13日は16日のIMに
振替 20日休会 27日通常例会
佐倉RC 1日通常例会 8日通常例会 15日は16日
のIMに振替 22日夜間例会 29日休会
四街道RC 6日通常例会 13日通常例会 20日は16
日のIMに振替 27日夜間例会

3月3・4日 10時～20時 やちよ伝えさくらま
つり開催 当クラブも協賛しておりますので、是非お
立ち寄りください。

IMの出欠について、変更のある方は幹事までお声
掛け下さい。

菊川会員の事務所が移転となりましたので各自で活
動計画書の修正をお願いします。

表彰 米山功労者8回目 上代 修二会員

◆◆◆◆◆ お客様ご挨拶 ◆◆◆◆◆

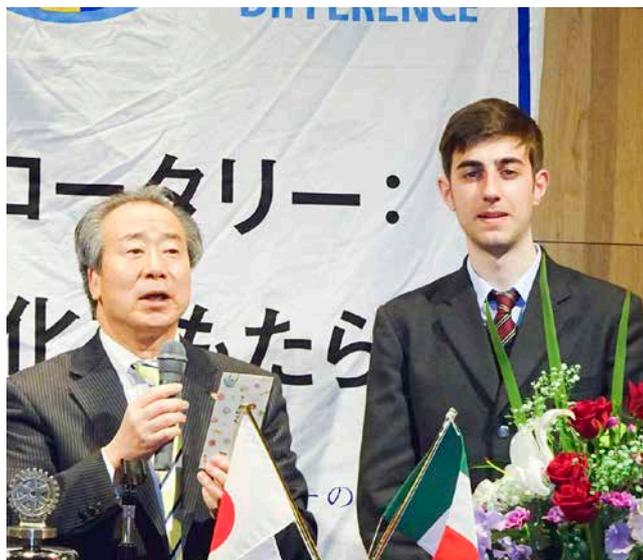
八千代中央RC 小池 康博様



2月17日に我がクラブで献血運動を行いました。その際には青年会議所から4名、八千代RCさんから5名のご参加を頂きました。2017年には献血者が38名でしたが、今回は受付者数が66名、内13名が献血不可だったので実質53名の方に献血をして頂きました。ぐんと献血者数が増えましたので会長もニコニコしておりました。皆さまにくれぐれもお礼をお伝えするように

と申し遣って参りました。来年も引き続きどうぞよろしくお願ひ致します。どうもありがとうございました。

交換留学生 フェルディナンド ロマーノ君



みなさんこんにちは。

田村さんからRYLAのスピーチをしないと、イタリアに帰れないと言われました。

先週はRYLAでした。地図でチェックポイントをみつけながら進みます。前日に8キロのマラソン大会があったので足がとても痛かったけれどとても楽しかったです。私のチームは良く頑張ったと思いますが、29チーム中19番でした。先週の地区大会では1000人位の前でスピーチをしました。来週からはテストなので頑張りたいと思います。(神さま 難しいから助けて下さい!)

来週からは田村家に引っ越しします。田村さんどうぞよろしくお願ひ致します。

飯田さん3か月間ありがとうございました。飯田さんはイタリア語が上手になりました。

◆◆◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆◆◆

RYLAセミナー実行委員 田村 隆治会員

2月17～18日に千葉県長生郡にありますリソル生命の森にて第41回RYLAセミナーが開催されました。参加者は70名で、天候にも恵まれ、怪我や事故もなく無事に終了致しましたのでご報告申し上げます。

親睦活動委員会 委員長 鈴木 利雄

親睦ゴルフ親子大会開催。まだ参加の追加は可能ですので是非大勢のご参加をお待ちしております。

日程：4月12日(木)

場所：本千葉カントリークラブ

親睦旅行

「世界遺産熊野古道、クエ懐石 南紀白浜の旅」をテーマに企画しました。

日程：5月29日（火）～30日（水）

場所：南紀白浜 ホテル川久

会費：50,000円

参加締切：3月30日の例会まで

参加について回覧しますのでご記入をお願い致します。

◆◆◆◆◆ お 祝 い ◆◆◆◆◆

本人誕生日：江頭 泰利会員 小村 昌三会員 佐野 忠信会員

結婚記念日：小村 昌三会員 菊川 秀明会員 齋藤 敏夫会員 渡邊 敏美会員

出席委員会 委員長 江口 茂勇

本日の出席率：出席対象者51名 出席者46名 出席率90%

◆◆◆◆◆ 例 会 行 事 ◆◆◆◆◆

青少年奉仕委員会 委員長 中村 賢治

本日は地区から青少年交換委員会の三神委員長と小菅様をお迎えし、親善大使としての青少年交換学生達と地区委員会として卓話をお願いしました。交換学生がどのように行われ、当クラブがどのように係っているかを再認識して頂くと共に、交換留学について興味をお持ちの方に理解を深めて頂き、勉強して頂ければと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。

テーマ：親善大使としての青少年交換学生達と地区委員会

卓話者：国際ロータリー第2790地区

青少年交換委員会 委員長 三神秀樹様
国際ロータリー第2790地区

青少年交換委員会 委員 小菅和彦様

本日は、八千代RCの例会で卓話をさせていただく事になり、大変光栄に存じます。



所属は千葉南ロータリークラブで、地区青少年交換委員会は3年目です。

委員、副委員長を経て現在委員長をしております。

こちらのクラブでは、イタリアとの交換留学実施中で田村一真君がジェノバに、そしてシシリー島からフェルディナンド ロマーノ君がロータリー親善大使として活躍しておりますが、大変ご苦労様です。

その他、現在スイス1名、アメリカ3名、計5名の長期交換学生がおります。また、既に帰国しておりますアメリカとの短期交換学生が3名おり、2017-18年度では合計8名です。

毎月一回開催している渡航前のオリエンテーションや2泊3日のスプリングキャンプ、RYLAセミナーへの参加等を通じてインバウンド留学生と候補生達は、交流を深め様々な事柄を学習し、各々の派遣先でのロータリー親善大使としての役割を果たすため、努力をしております。

毎月行われているオリエンテーションでは、インバウンド留学生と候補生たちが日本語と英語のバイリンガルで予めROTEXから出題された題材についてスピーチをします。

ROTEXというのは、ロータリー青少年交換留学を終えたOB、OG達のことなのですが、後進の育成を地区青少年交換委員会と共に行います。すべての交換留學生がこのメンバーになり、オリエンテーションやスプリングキャンプ等行動を共にします。

オリエンテーションにはスポンサークラブ関係者と保護者も参加、各自のスピーチに加え渡航に必要な諸手続きや相手国と取り交わす書類関係等を確認、RIJYECによる危機管理の勉強会もいたします。

RIJYECというのは、NPO法人日本青少年交

換委員会のことです。年2回全国の地区青少年交換委員長が集まり、交換留学に関しての様々な意見交換や勉強会、留学生を一元管理できるコンピューターシステムであるYESSの研修会等を開催しています。

本年5月12日(土)～13日(日)の二日間、当地区の幕張メッセ国際会議場において第23回日本青少年交換研究会・千葉会議が開催されます。このRIJYEC主催の大会には、およそ300名のロータリー関係者が全国から参加します。昨年は、鳥取県米子市で開催されました。当地区からもガバナー、ガバナーエレクト、そしてガバナーノミニーマで当委員会メンバー並びにROTEXと一緒に参加し、今回の千葉会議のPRをいたしました。

ちなみにその前の年は、東京会議で代々木オリンピック村でした。その際は、インバウンド留学生と派遣候補生達も一泊二日で参加をしました。

全国のインバウンドや候補生、ROTEXや青少年交換関係ロータリアンが一同に会する機会はこのRIJYECの研究会しかありませんので、その大会を当地区で開催する運びとなったことは大変有意義なことだと思います。

是非、沢山のロータリアンのご登録及びご参加を楽しみにしております。東京会議の更に前年開催の静岡大会から参加をさせていただいておりますが、その開催地区のロータリアン達と出会い、交流できるということも参加の醍醐味のひとつではないでしょうか。日頃なかなか接点のない地区の方々とは知り合い、青少年交換の話やその他ロータリーの話をも存分にできる場です。

さて、現在の青少年交換学生達について少し触れさせていだきたく存じます。

まずインバウンド留学生達です。率直に申し上げます、なかなか優秀な生徒が多いと感じています。日本語の会話力もそうですが、行事への参加や提出物についても応答が早くて助かります。継続して沢山の留学生を見ていると、時々一時的にバランスを崩す生徒もいますが、今年の生徒たちは全員優秀だと思います。あと半年弱目標に向かってしっかり頑張ってほしいと思います。

次に、日本からの派遣生についてです。毎年9月の選抜試験で本人と両親の面談、英語の筆記試験を全員に実施します。渡航に際しての書類関係の準備に手間が掛かり、アメリカなど毎年派遣している国ではない今回のスイスやイタリア等は、手続きも新たに遭遇する事柄も多いため、少し大変なようです。

現地での様子はSNSにアップロードしている生徒などは、現地での活動内容が写真と共に把握できるので委員会側としても推奨しています。アップロードの頻度や内容などから、その生徒の生活環境、交友関係、そして心理状態などを確認しています。楽しい様子を伝えてくれることが頻繁であればあるほど、現地地区委員会やホストファミリーの方々と上手くいっていると信じています。それゆえ、SNSのアップが途絶えたときなどは、小さな問題が起こっているかも知れないと考え、メッセージなどの通信ソフトを使いROTEXと連携してチャットや電話をするようにして、何か変わったことがないかを聞くようにしています。

滞在3ヶ月から半年くらいで少し小さな問題が発生することが多いような気がします。多くは言葉の壁により、細かい表現で誤解が生じてしまうということですが、家庭、学校、そしてロータリーに於いても、本人が周囲の方々に感謝の心を忘れずに奉仕していただいていることに対する恩返しを、常日頃からすることによって言葉の壁は越えられると思います。

地区委員会も現地青少年交換委員会と連携しながら、お互いの交換留学を成功させることを主眼に置いていることは敢えて言及するに至りませんが、一番重要なのは留学生本人の自覚と自立なのです。ロータリー親善大使として派遣されているということはということなのか、何をどうすればその役割を果たせるのか、そのためには日々どのようなことをすべきなのかを渡航前に徹底的に学習すべきです。

現行のオリエンテーションでは、ともすると語学研修を中心に行っています。ひとりのスピーチからグループディスカッションでの英会話も練習すべきですが、最近改めて思うことがあります。それはホームステイ先での過ごし方について少し研修をしたほうが良いということです。

渡航先で小さな問題が発生するとしたら、概ねホームステイ先の家族とのコミュニケーション不足によるものが多いと感じます。郷に入れば郷に従えというように、その国、地域、そしてその家庭にはそれぞれの決まりや慣習などがあると思います。今まで育ててもらった自分自身の家庭とは基本的に違う、という観点からライフスタイルを相手に合わせる、気を使うということが肝要です。お世話になっているという自覚が無いと、結果として今までの生活のままで単純に過ごしてしまいます。自分がどう評価されているのか、どう周囲の方々から見られているのかを意識して、ロータリーの親善大使の役割を果たす必要があるのです。

そのためには、地区委員会は今後更にそういう観点からもオリエンテーションの内容を吟味することが望まれると思います。学校長やスポンサークラブから推薦された志の高い優秀な生徒たちが立派にロータリー親善大使として任務を遂行できるよう、これから益々オリエンテーションやスプリングキャンプなどでの研修内容を工夫して参りたいと思います。

地区の青少年交換委員会のメンバーとして3年携わらせていただき、沢山の勉強をさせていただきました。我々委員会メンバーが交換相手国とやりとりをする中で、委員会の判断で交換候補生の派遣国や交換相手が決まります。派遣生側から派遣される国などは選ぶことはできませんが、やはり希望を言われると極力それに沿った内容にしてあげようと努力はします。

派遣生たちが短期一ヶ月、長期一カ年無事親善大使としての使命を全うして無事帰国した時は、やはり安堵感、達成感そして感慨深いものがあります。皆さん、どうぞ今後とも青少年交換へのご理解並びにご協力をよろしくお願い申し上げます。

纏まりませんが、本日の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

国際ロータリー第2790地区 青少年交換委員会 委員 小菅和彦様



ロータリー青少年交換留学Q&Aについてお話をさせていただきます。

・長期と短期の違い

長期:年間2名程度で期間は約1年。クラブ、学校、ホストファミリーなど多くの方が係ります。

手続きは非常に複雑(要VISA)保険加入、学校への手続き等。クラブ負担金は約100万円程度。オリエンテーション10か月。帰国後は留年の可能性があり

ます。

短期:年間5名程度で期間は2ヶ月で、概ね7月に留学生を迎え、8月にその留学生と一緒に日本から留学生を送り出し現地で1か月を過ごすという事になります。家族間の方が係ります。

手続きは簡素。クラブ負担金ほぼなし。オリエンテーション10か月。夏休みを利用するので留年の可能性はありません。

・本人の準備期間(長期留学)

1年間の準備と1年間の留学の合計2年。

志願生→候補生→派遣生→留学生→帰国生(ROTEX)と呼び方が変化します。将来はロータリアンになって欲しいとの願いがあります。

10か月のオリエンテーションは必須となります。

高校との関係は非常に重要となります。(帰国後の復学、単位、大学推薦等)

留学の心構え(語学、目的意識など)

・どのように行先が決まるのか

本人へのヒアリング

全国34地区委員長とRIJYECメーリングリストに情報が集約されます。今回は長野の委員長からイタリアから1件のオファーがあるのでどうか?という話しがありましたので決まりました。

・クラブでの準備

カウンセラーの決定、バッチ、名刺、バナー等の準備、地区オリエンテーションへの同行など様々な準備が必要となります。

5月12・13日に日本青少年交換研究会・千葉会議が幕張メッセ国際会議場で開催されます。

34地区の持ち回りで、34年に1度の名誉ある1年となっております。我々実行委員会でもフェルディナンドくんにも活躍頂き、盛大に行いたいと思っております。

基調講演には水野正人氏に「ロータリー青少年交換プログラムとオリンピック・パラリンピックの夢」をテーマにお話頂きます。

又、危機管理委員長会議では、講師に森本敏氏(防衛大臣政策参与・元防衛大臣)に「日本を取り巻く国際情勢と危機管理」についてお話頂きます。

八千代RC様からも10名位お越しいただけると幸甚でございます。

〈メモ〉

Handwriting practice area consisting of two columns of horizontal dashed lines.



◆◆◆◆ ニコニコBOX (¥15,000) ◆◆◆◆

小池 康博：先日の献血運動協力ありがとうございました。

齋藤 敏夫：結婚記念日のお祝いありがとうございます。記念日の前日が節分で、家内と二人で年齢分プラス1ヶのいり豆を食べたら一袋空になってしまいました。

宮田 慎吾：早退します。

風間 茂：三神秀樹様卓話楽しみにしています。

杉 晟：地区青少年交換委員会委員長三神秀樹様ようこそ！

安宅 照男：地区青少年交換委員会委員長三神様卓話宜しくお願いたします。

市原 正男：所用の為、地区大会欠席になってしまいました。申しわけありません。

佐久間勇治：地区大会欠席しました。

中島 仁：前回休みました。

齋藤 敏夫：欠席が続きました。

嶋田 陽一：地区大会お疲れ様でした。

◆◆◆◆ 友愛BOX (¥39,000) ◆◆◆◆

江頭 泰利：74回目の誕生日です。よろしく！

小村 昌三：結婚53年目、誕生日3月3日ひなまつりです。

佐野 忠信：もう68才になりました。健康100才を目指します。

渡邊 敏美：本日3/2、46回目の結婚記念日です。よく長続きしました。辛ぼうが一番です。

菊川 秀明：早いもので結婚18年を迎えました。物事

には永遠はないと考えますので、一日一日を大事にしていきます。

三井 啓久：地区大会多数参加いただきありがとうございました。地区青少年交換委員会三神様小菅様ようこそ八千代ロータリークラブへ。フェルディナンド君ライラ地区大会おつかれさま。

杉山 智基：明日は「やちよ伝えさくら祭り」です。ご協賛ありがとうございます。道の駅にお越し下さい！

稲山 雅治：車で木とケンカして負けました。腰がいたいです。朝戸先生ありがとうございます。

松戸 英雄：だいぶ春らしくなりました。

宮野 宗雄：地区大会では会長以下大勢の方々に心配をかけました。お陰様で元気です。

山崎 克巳：前回欠席。

池田 建：先々週欠席すいませんでした。

中村 賢治：地区青少年交換、三神委員長、小菅様卓話よろしくお願ひ致します。

鈴木 利雄：三神様小菅様本日よろしくお願ひします。

飯生高一郎：地区青少年交換三神委員長、小菅様卓話楽しみにしています。

江口 茂勇：三神様卓話よろしくお願ひします。楽しみにしています。

大中 宏道：三神様ようこそ卓話宜しくお願ひ致します。

朝戸 健夫：三神様、ようこそいらっしやいました。よろしくお願ひ致します。

◆2018年3月のロータリーレート=108円

近隣クラブ例会日		例会場		
火曜日	四街道R.C	(四街道ゴルフクラブ)		
火曜日	八千代中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)		
水曜日	習志野R.C	(習志野商工会議所会館)		
水曜日	佐倉中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)		
木曜日	佐倉R.C	(フランス料理・シェ・ムラ)		
木曜日	習志野中央R.C	(習志野商工会議所会館)		
例会出席率 ※欠席の時は必ず前日までに出席委員長に連絡して下さい。				
	会員総数	出席対象者	出席	%
3/2	52	51	46	90.0

■出席委員長 江口 茂勇
携 帯:090-3133-0839 TEL:047-487-1085
FAX:047-485-5567

■例会日 金曜日 12:30 ~ 13:30

■例会場 パッソノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX:047-450-0050)

どこかで春が

作詞 百田 宗治
作曲 草川 信

どこかで春が 生まれてる
どこかで水が ながれ出す
どこかでひばりが ないている
どこかで芽の出る 音がする
山の三月 東風(こち)吹いて
どこかで春が 生まれてる

※大正12年3月「小学男生」で詩が発表され、その後曲がつけられました。

■クラブ会報委員会
委員長:大中 宏道 副委員長:安宅 照男

TEL:047-459-5806